

職務経歴書

作成日：2026年1月

氏名：柳澤紀之

1. 職務要約

製造業（川崎重工業）にて管理会計（原価・間接費）を3年9ヶ月担当。約20部門の予算・レート・製品損益・決算・監査対応まで一貫して従事し、防衛省向け経費率商議は主担当として根拠構築～対外説明・質疑応答まで対応。間接材料の在庫最適化（在庫圧縮）で運転資金3,000万円改善、Excel（VBA）自動化で残業時間10時間/月削減。

2024年よりSAPコンサルタント／エンジニア。数億円規模のS/4HANAコンバージョン案件にて受注獲得の提案活動から参画し、コンバージョンに加えて付加価値オプションを提示。顧客の反応・要望を踏まえて提案内容を調整し、提案資料作成や質疑対応を担当。受注後はアプリチームのサブリード兼会計領域主担当として、廃止機能対応ロードマップ、新機能・オプション具体化に加え、DEV環境の開発機コンバージョン（1回）に向けた手順作成・実施・結果確認を推進（検証期間3ヶ月／チーム7名、会計担当2名）。併せてISO20022対応、会計領域中心の保守運用、社内Dify PoCも担当。

2. 職務経歴

川崎重工業株式会社

- 期間：2020年4月～2023年12月（正社員）
- 所属：航空宇宙システムカンパニー／エンジン管理部
- 職種：管理会計（原価・間接費）
- 主担当：予算（約20部門）／レート作成／製品損益／月次決算／監査対応／防衛省向け経費率商議（主担当）
- 主な成果：運転資金3,000万円改善（在庫圧縮）／残業時間10時間/月削減（VBA）

三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社（現：三菱電機デジタルイノベーション株式会社）

- 期間：2024年1月～現在（正社員）
- 職種：SAPコンサルタント／エンジニア

- ・所属：DXインダストリーシステム部
-

3. プロジェクト実績

P1：SAP S/4HANAコンバージョン（提案～計画～技術検証（開発機コンバージョン）／アプリチーム：サブリード、会計領域：主担当）

- ・体制：
 - ・3名/計画フェーズ期間：2ヶ月
 - ・7名/技術検証フェーズ期間；3ヶ月
- ・期間2024年12月-現在
- ・役割：提案活動に参画／受注後はアプリチーム サブリード兼 会計領域 主担当
- ・提案（受注活動）：
 - ・コンバージョン方針に加え、付加価値オプション（Fiori活用、AI（SAP Joule）活用、システムフロー整備等）を提示
 - ・顧客ヒアリングを通じて関心領域・要望を把握し、提案の重点（実施範囲や段階）を調整
 - ・提案資料作成、質疑対応（論点回答）を担当
- ・計画フェーズ：
 - ・廃止機能への対応方針および移行ロードマップ案の策定支援
 - ・新機能・オプション（Fiori、SAP Joule等）の活用範囲・前提を整理し、提案内容を具体化
- ・技術検証（DEV環境：開発機コンバージョン）：
 - ・DEV環境のS/4HANAコンバージョンを実施（1回）
 - ・コンバージョン手順（ランブック）を50ステップ超で作成し、実施～結果確認まで推進
 - ・会計領域の観点で事後確認を行い、手順の修正・改善点を反映

P2：S/4HANAコンバージョン（移行フェーズ参画／ノウハウ整備）

- ・参画期間2024年3月-9月
- ・内容：移行手順書の読み込みと業務ユーザー視点のマニュアルレビューにより状況把握。PL補佐として、移行後課題（約100件）を「問題・原因・対策」で整理・分類し、SharePointにナレッジとして蓄積。次案件で再利用可能な形に整備。

補足（要約）

- ISO20022（海外送金支払）：2025年2月-8月（約6ヶ月）、見積～移行まで一連担当
 - 保守運用（会計領域中心・2件）：原因調査～方針策定～リリース調整
 - 社内PoC（Dify）：2025年10月-現在 ナレッジ検索型チャットボットの設計・検証
-

4. 使用ツール

SAP(FI/CO)、Excel（VBA）、PowerPoint、Word、SharePoint、Dify、Visual Studio Code、LLM（ChatGPT等）